

“憲法9条だいいびにしたい”

地域に広がる活動の輪

羽曳が丘

憲法九条の会 三エースの会

第 6 号
2008年1月発行
連絡先 林 正敏
Tel. 956-0596
URL <http://habikigaoka.9jou.info/>



店開きをした羽曳が丘憲法九条の会のテント

羽曳が丘ふれあい フェスタに初参加

11月3日に羽曳が丘小学校で開かれたふれあいフェスティバルに初めて参加させてもらいました。当日は朝からよい天気恵まれ、家族づれの子どもさんの姿が多く見受けられました。

「9条の会」を知っていたらこうとチラシを配りました。みなさん快く受け取ってくださいました。ストラップや缶バッジ、シールなど「アイ ラヴ 9ジョウ」の羽曳が丘の「会」のオ



スーパーボールすくいに熱中



輪なげに懸命

リジナルグッズの販売もさせてもらいました。子どもたちにも楽しく遊んでもらおうと用意した輪投げ、魚つり、スーパーボールすくい、はタダとあってか大好評、何度も挑戦する子どももいて、片づけを始めるまでお疲れでした。

あけましておめでとうございませう
昨年地域の方々のご理解、ご協力を得てさまざまな取り組みを進めたいと思います。

コノミヤ前で 初の街頭宣伝

6月30日(土)午後4時から5時の1時間、羽曳が丘コノミヤ前で羽曳が丘憲法九条の会としては初めての街頭に出るの宣伝活動を行いました。公園側の柵に立てたのぼり4本は風にはたいてよく目立ちました。署名板10枚、9条の会のポスターを首から掛けたりして、独自に作った宣伝用チラシを持って、コノミヤに買い物に来た人や通りかか

第4回つどいを 2月11日に予定

2月11日(月・建国記念の日)
午後2時～4時
《内容》
第1部 文化活動
第2部 ○戦時中の体験談を聞く
○DVD「世界は9条に恋してる」の鑑賞と意見交換

9条の会 六八〇一

った人に署名の訴えを行いました。また、次々とハンドマイクを握って、自分たちがどんな思いで「憲法9条の会」に参加しているのか、戦争とはどんなものかについて直接体験したこと、あるいは兵隊さんから聞いた話が語られました。そして、平和がどれだけ大切か、今、憲法9条を変えて海外で戦争のできる国にしようと考えている人たちも出てきているだけに、憲法9条を守りましょう、と力強く訴えました。立ち止まって話しに聞き入る人や、署名に協力してくださいる方もありました。

第2回全国交流集会在11月24日に東京で開かれ大きな成功をおさめました。

当日のようすを取材した共同通信の記事は24の地方紙と2つの英字紙に掲載されました。「九条の会」運動が草の根に広がっていることを反映したものとさえそうです。この日、9条の会は全国で六八〇一になったと発表しました。

子どもや孫の時代に 2度と戦争がないように



買い物帰りに署名に協力

クニーズ前で2回目の宣伝

晴天に恵まれた10月7日（日）午前10時から11時までクニーズ前で2回目の宣伝行動に取り組みました。短い時間でしたが、大勢の人にピラを受け取っていただきました。署名にも大きくなります。

テロリストの活動を封じこめる活動を支援する目的でインド洋に派遣された海上自衛隊が11月1日で撤収されました。これは、7月に行われた参院選で自公の与党が大敗し、過半数を割り込んだため、派遣の根拠となっていた「テロ特措法」が延長できなくなっただけです。当然の成り行きのように見えますが、自衛隊を米軍を中心とした多国籍軍の一員と考えるなら、軍事作戦展開途中での撤収は日本の戦前・戦後の

**国民の圧倒的多数の力で
憲法9条を守りましょう**

歴史上初めての出来事です。国民が投票という方法

世界に広がる9条

今春、日本で初の9条世界会議

9条世界会議が初めて今年5月4日から6日幕張メッセで開かれます。以下の文は呼びかけの一部です。戦後60年たったから、新しくしなくちゃという発言も一部あったけれど、60年以上も平和を守ってきた9条だから、もっと考えて、

を通じて行った意思表示がもたらした快挙です。憲法9条を変えさせないという課題も国民の多数の声で必ず守り通すことができるのです。

私は羽曳が丘に住む普通の主婦です。私が「憲法9条を守る」という活動をしている一番の理由は、自分の子どもが大きくなった時や孫の時代にあの恐ろしい戦争がふたたび起こって欲しくないからです。

一度と戦争をしないために

私は実際戦争を経験したことがありませんが、今までにいろいろな話を聞いたり、新聞や本を読んだりTVで見たりして、本当に恐ろしいものだと思います。

進んできました。まだ、「9条」は残っています。この大事な9条が変えられてしまったら、国は手を振って今以上にどんどん話を進めていって、昔の戦争が始ま

過去の戦争で、死にたくもないのに苦しみながら死んでいった人たちのためにも、みんな9条を守るために草の根から輪を広げていきましょう。

もっと大切に！
そう痛感して世界から9条へのメッセージを携えた人達がやってくる、それが『9条世界会議』です。
どこかで誰かが殺し合っている。たくさん子どもたちが恐怖と飢えに苦しみながら死んでいる。そんな世界で、武力の行使を永久に放棄し、戦力を持たないことを定めた日本の9条は、まさに奇跡の条項。紛争地の人々や戦争の傷跡に苦しむ人たちは、日本の9条が世界に広がっていくことに望みを託しています。世界の人たちとつながりながら、アプローチしたい。それが『9条世界会議』なのです。